

宮崎市生目の杜遊古館
個別施設計画

令和3年3月
文化財課

宮崎市生目の杜遊古館 個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	2
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	個別施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 個別施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	6
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	8
	(2) 対策の内容等	8

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特長や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

概要	生目の杜遊古館		
所在地	宮崎市大字跡江 4200 番地 3		
竣工年度	平成 20 年度	所管課	文化財課
敷地面積 (㎡)	1,9907.2	延床面積 (㎡)	5,103.82
主構造	RC・鉄筋コンクリート造/鉄骨造/木造	階数	1 階

(2) 対象施設の経緯

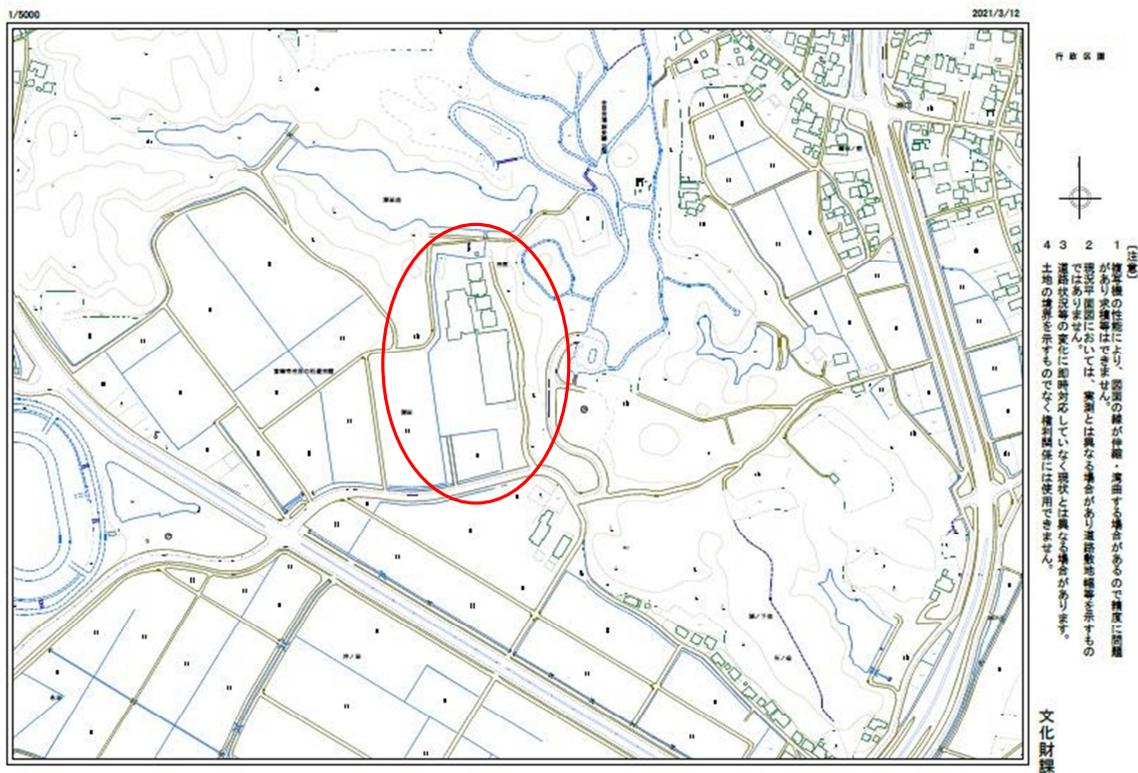
年度	建物	構造	床面積
平成 20 年度	埋蔵文化財センター	RC・鉄筋コンクリート造	2,499.9
平成 20 年度	体験学習棟	鉄骨造	1,324.98
平成 20 年度	旧宿泊棟	木造	1,054.48

- ・宮崎市生目の杜遊古館は、平成20年度に竣工し、翌21年度から直営で運営を開始しました。
- ・平成29年度から令和元年度までの3ヵ年事業で、埋蔵文化財センターを改修し、新たに展示室を設けました。この新展示室は、令和2年9月から公開を行っています。
- ・令和2年3月末をもって宿泊機能を廃止しました。
- ・令和2年度から指定管理者制度を導入し、現在は公益財団法人宮崎文化振興協会が管理運営を行っています。
- ・令和2年度から宮崎市の歴史・文化の拠点施設として「みやざき歴史文化館」の機能（収蔵以外）を統合しました。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて
2021年度（令和3年度）から2027年度（令和9年度）までの7年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真



建物全景（東側）



建物全景（南側）



埋蔵文化財センター



体験学習棟（食堂）

第3章 個別施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針として、鉄筋コンクリート造の建物であることから目標耐用年数80年（建築物の耐久計画に関する考え方「日本建築学会」）とし、定期的な点検等を通して施設状況を把握し、計画的な修繕等により施設の長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図ります。

今後は、定期的な点検等を通して施設状況を把握し、施設機能・建物の長寿命化を図るため、適切な管理に努め、必要な範囲で予防保全改修を行います。

【長寿命化方針】 目標耐用年数80年（RC・鉄筋コンクリート／鉄骨）

目標耐用年数50年（木造）

改修時期として、RC・鉄筋コンクリート、鉄骨は築年数20年・40年・60年経過を、木造は25年・38年を目処に現地施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

(2) 個別施設の状態

【埋蔵文化財センター】

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	地盤沈下が見られる
	敷地	舗装等の劣化及び損傷の状況	コンクリート舗装にひび割れが見られる
建築物の外部	外壁・躯体等	外壁躯体の劣化及び損傷の状況	外壁に爆裂が見られる
		シーリング材等の劣化及び損傷の状況	シーリング材に劣化が見られる
屋上及び屋根	屋上面	露出防水層の劣化及び損傷状況	防水層に劣化が見られる
避難施設等	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況	モニターランプに消灯が見られる
その他	その他の調査項目	身障者駐車場の状況	塗装の剥がれが見られる

【体験学習棟】

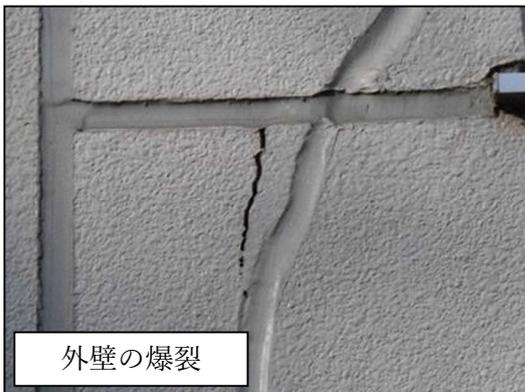
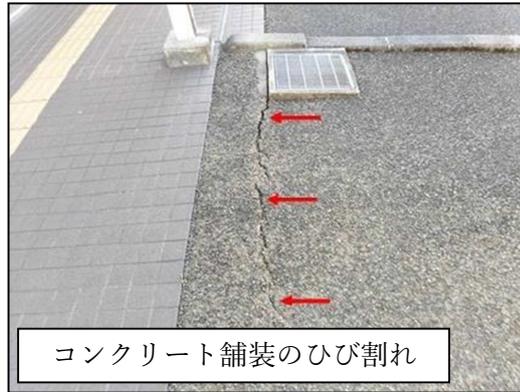
調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	地盤沈下が見られる
建築物の外部	外壁・躯体等	シーリング材等の劣化及び損傷の状況	シーリング材等の劣化が見られる
避難施設等	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況	モニターランプの消灯が見られる

【旧宿泊棟】

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	地盤沈下が見られる
建築物の外部	外装仕上げ材等	乾湿工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況	外壁に塗装劣化が見られる
	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況	ガラスにひび割れが見られる
非難施設等	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況	モニターランプの消灯が見られる
その他	その他の調査項目	建築物内部の状況	床材に腐食が見られる

(3) 劣化状況の写真

【埋蔵文化財センター】



【体験学習棟】



【旧宿泊棟】



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

当該施設は、築13年経過していますが、令和2年度の定期点検によると外壁の塗装や床材の一部に劣化が見られるものの、大きな損傷や利用者への安全確保・運営に支障をきたす状況は見らず、全体として良好な状態にあります。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくこととなります。

(2) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
生目の杜 遊古館	← 維持管理修繕 →						
定期点検			●			●	
維持管理修繕 (千円)	798	798	798	798	798	798	798
予防保全工事 (千円)	0	0	0	0	0	0	0
合計(千円)	798	798	798	798	798	798	798

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。